



印刷サービスを通して お客様の繁栄をサポート



代表の奈良平さん



株式会社 図書印刷同朋舎

代表者／奈良平 靖彦
住 所／京都市下京区中堂寺鍵田町 2
T E L / 075-361-9121
<http://www.dohoprit.jp/>

事業内容／独自の印刷・製本技術を生かし、寺院や大学を中心とした幅広い印刷ニーズに応えるほか、オリジナルノート等の開発にも取り組んでいる。

専門技術と知識を磨き 得意先に特化した サービス提供

ネット印刷などの普及により、印刷業界は厳しい価格競争にさらされている。「お客様から必要とされる企業であり続けたい」と奈良平靖彦さん。得意先である寺院や大学との取引で培ってきた強みを生かし、同社にしかできないオンラインワンのサービスを提供している。

例えば、折本や和綴じなど特殊な製本は、一般的な印刷会社では取り扱いが難しい。同社では経験を積んだ熟練

職人がきめ細かに対応するほか、これまで手写しされていた仏典・経典のデータベース化を進め、独特な異体字も作字していつでも使えるように保存している。宗旨宗派を問わずどんな印刷形式にも応える体制を整えることで、価格だけにとられない付加価値を生み出すことに成功した。最近では、関東の寺院から口コミで注文が寄せられることもあるという。

掘り起こすマーケットから 新たに生み出す マーケットへ

3年前から仏光寺と連携して定期的に野菜市を企画・開催している。産直野菜のマーケットや食育に関するセミナー、料理教室など盛りだくさんの内容で、地域の人たちはもちろん、インバウンドの観光客もたくさん訪れるという。今後は人が集まるワクワクするような仕掛けを提案することに関心を引き寄せ、例えば子ども向けに寺院の歴史や教えを分かりやすく説いた絵本やカルタを提供するなど、これまでの経典や法話集以外にも新たな印刷需要を生み出していこうと考えている。

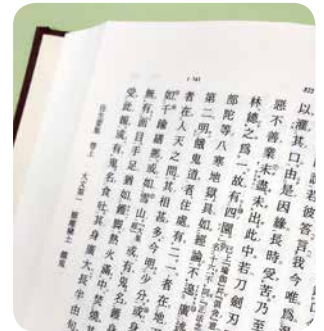
「課題を解決するソリューション企業を目指す」と奈良平さん。お客様に複数の営業担当者が寄り添い、印刷以外の相談や要望にも耳を傾けている。会社のキャラクターを作りたい、ドローンを飛ばして撮影したい…。そうした要望に対して、現場では決してノーとは言わず、同社が持つ様々なネットワークを組み合わせてコーディネートを実現。印刷には直接関係がなくても、「ここに頼めば何とかしてくれる」という信頼感・安心感を提供することで、お客様にとって必要不可欠な存在となっている。



オリジナルの和綴じノート



仏光寺の野菜市



複雑な異体字の印刷にも対応できる



ペーパーレス時代の コミュニケーションの 在り方を模索

数年前には、独自の和綴じ技術を使ったノートを開発した。愛らしいアニマルデザインの表紙が魅力で、インターネット販売を中心に若い人たちから人気を集めているという。今後は、B to C 市場への参入で、新たなファンの獲得につなげていく。

創業して100周年の節目を迎える図書印刷同朋舎。「私たちの仕事はコミュニケーションをサポートすること」と話すように、活字を中心とする印刷物だけでなく、マーケティング事業やウェブ事業など時代に応じたコミュニケーション手段に敏感に対応していくことで、これからもお客様の繁栄を全力で支援していく。

★ Point.1 将来の顧客づくり

野菜市やフリーマーケットなどを企画・運営し、寺院に人が集まる市場を創造。印刷需要が減少する中、新たな市場に対応した魅力的な商品、サービスを提供することで、将来の顧客づくりに結びつける。

★ Point.2 コミュニケーション・サポート業

複数の担当者がお客様の“御用聞き”に徹し、印刷業務はもちろん、それ以外の受注にも多様なネットワークを活用して幅広く対応。印刷業からコミュニケーション・サポート業への脱却を目指す。

★ Point.3 強みの活用と転用

難しい注文にも応える特殊な印刷・製本技術を磨き上げ、リピーターの確保につなげる。強みを生かしたオリジナル商品の開発にも取り組み、B to C 市場の開拓で若い世代の需要を取り込む。

**応援
します!** 経営革新・知恵の経営に取り組む企業のご相談にお応えします。
【相談無料】TEL.075-212-6470
中小企業経営支援センター知恵産業推進室